

「成人を祝う会」を開催しました

1月12日（月・祝）青空が広がる冬晴れの中、平成24年度洗足学園高等学校卒業生である新成人たちが華やかな和服姿で洗足学園前田ホールに集いました。

洗足学園ではマザーポートスクール構想のもと、船出した卒業生たちがいつでも母校であり母港である洗足学園に戻ってこられる機会を数多くつくっております。その一つとしてこの「成人を祝う会」が毎年成人の日を開催されております。

今年は205名の卒業生と78名の卒業生保護者が集い、盛大な会となりました。第1部では前田ホールにて卒業生の会である「若尾会」会長の祝辞、前田校長の祝辞に続き、卒業生代表による「新成人のことば」が述べられました。先輩たちを祝うべく後輩である高校1年生たちによるお祝いのオーケストラ演奏が華を添えました。高校1年生の音楽授業選択者によるオーケストラ演奏ではベートーベン作曲「喜びの歌」とワーグナー作曲「マイスタージンガー」の2曲が披露され、卒業生たちは後輩たちの奏でる素晴らしい音色に聴き入っていました。

第2部ではカフェテリアに会場を移し祝宴が催されました。卒業学年の学年主任による乾杯の後、卒業生たちは懐かしい級友たちと楽しい会話に花を咲かせていました。途中卒業生有志によるミニコンサート、校長先生をはじめ旧担任団の先生方・お世話になった教科担当の先生方によるスピーチなど様々な催しが行われ、2時間という時間があっという間に過ぎていきました。

洗足学園ではこのようなホームカミングデーを通して卒業生たちとの絆をしっかりと結び、生涯にわたる繋がりを持っていきたいと考えております。秋には就職活動が間近に迫る卒業生を対象に「就職活動支援セミナー」を開催予定です。洗足学園は母校として卒業してからもしっかりとサポートしていきたいと考えております。

